

## 品川教育の実践

# しながわ 学校2020レガシー

### 学校2020レガシーの推進

これまでに5つの資質の育成と関連付けて発展してきた活動や本教育を契機に新たに始めた活動の中から、東京2020大会以降も継続していく活動を「学校2020レガシー」としています。

品川区では、各学校・幼稚園の特色を生かし、家庭や地域社会等との連携を図りながら、大会以降も持続可能な教育活動となるよう、「学校2020レガシー」を推進しています。



### ブラインドサッカーエクスペリエンス教室

令和元年度から、区立学校8年生を対象に、東京2020大会本区応援競技の「ブラインドサッカー」の体験教室を行っています。

体験後も経験を通して、障害者理解を促進し、思いやりの心を育てています。



### しながわ学校2020レガシー

各学校・幼稚園では、これまでオリンピック・パラリンピック教育の中で実施してきた、大使館との交流や競技体験教室などの取組を、東京2020大会後も、「しながわ学校2020レガシー」として継続していきます。各学校の特色ある取組を通して、世界の多様性に目を向け、様々な価値観を尊重する態度や運動やスポーツに親しむ態度を養うとともに、思いやりやおもてなしの心を育んでいきます。



# 品川教育の実践

## 体力向上

品川区では、児童・生徒が運動の楽しさを味わい、様々な動きを身に付けながら、体力向上させることをねらいとし、「SHINAGAWAアクティブライフプロジェクト」を行っています。東京都の調査において、児童・生徒の体力合計点が23区内で上位となるなど、少しづつ成果が表れています。

### スポーツトライアル

友達との「競争」や「達成」を視点に、休み時間や放課後、体育の授業など、いつでも、どこでも、手軽に行える運動を共通種目として設定し、全校でポスターの掲示をしています。学校ごとに、集中して取り組む運動内容や期間を設定したり、児童会・生徒会が主体となって企画したりして、工夫して取り組んでいます。



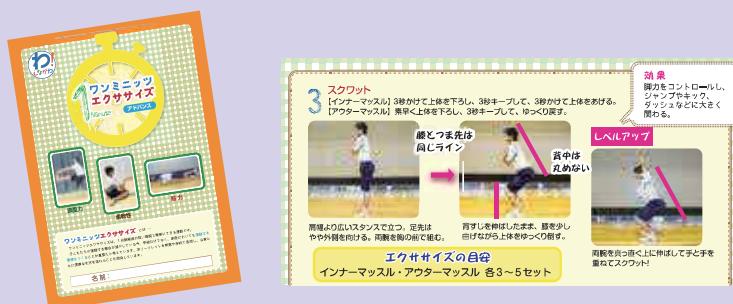
### テクニカルアドバイザー

体育・保健体育科の授業の中で、一人一人が運動への意欲や技能を高めることができるよう、学級数や学年に応じて、全校にテクニカルアドバイザーを派遣しています。適切な運動量や場の確保、個に応じた指導とともに、専門性の高い技術指導によって、授業の質が高まることを目指しています。



### ワンミニッツエクササイズ

学校だけでなく、家庭でも運動することをねらいとして、1分間程度で行うことができる簡単な運動事例集「ワンミニッツエクササイズ」リーフレットを配布し、運動習慣の確立を目指しています。学校によっては、校長先生が年間を通して継続して取り組んだ子を表彰したり、運動内容を組み合わせて児童・生徒同士で紹介し合ったりするなど、工夫して取り組んでいます。



## 品川教育の実践

### ICTの活用

品川区立学校に通う全ての児童・生徒に、1人1台ずつタブレット端末を貸与しています。また、全校の全ての教室には書画カメラ、電子黒板機能付き超短焦点プロジェクタ、教師用PC、教師用デジタル教科書などのICT環境が整っています。

学習環境のICT化に伴い、授業スタイルも新しいものへと変わっていきます。ICTの活用を通して、児童・生徒の学習に対する興味を高め、理解を深めることで、学力向上へつなげていきます。



児童・生徒のコンピュータの操作技能や情報活用能力の向上とともに、一人一人に合った学び、児童・生徒が協働的に学ぶ授業スタイルの実現を図ります。

学習支援アプリを使って、協力して発表資料を作成する。



#### タブレット端末の仕様

- iPad
- 耐衝撃カバー付きのキーボード
- LTEモデル（インターネット環境が無くても利用できる、スマートフォンと同じ通信規格）
- 学習支援アプリやオンライン会議システムアプリ等をインストール



学習のまとめとしてカードを整理している



体育の授業で動画を撮って確認し合っている



コミュニケーションロボットを使って  
プログラミング学習を行っている



前時の学習記録をカードにまとめている  
オンライン授業

## 活用推進に向けた教員研修等の取組

ICT機器の操作方法や、授業での有効的な活用法等について、区や各学校で教員研修会を行っています。

また、区立学校3校（大井第一小、荏原第一中、八潮学園）を本区の「ICT活用重点校」に指定し、先駆的な実践とその啓発を行います。



ICT推進担当教員研修会の様子

## 各教室への導入機器



全教室に配備した教師用PCには教師用のデジタル教科書が入っている。